

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 5 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	トイレのドア及びポータブルトイレ使用者の居室ドアが、リビングや玄関ホールに面しており、使用時は当然であるが、未使用時に於いても、羞恥心に配慮した対応の徹底	日頃の生活を行っていく上で、便利性を優先するのではなく、常にプライベート空間や羞恥心を配慮した対応・ちょっとした心配りを持って対応する。	・トイレのオムツは布をかぶせるなど見えないようにしておく。ポータブルトイレについても使用しない時はあまり目線がいかないように端によけておく。布をかぶせておくなどの工夫を行う。	6ヶ月
2				・トイレや居室の未使用時などでもドアの開け閉めについてきちんと閉めるように心配りする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月